

令和7年度

聖徳大学大学院 看護学研究科 修士課程
A日程

(令和6年7月26日実施)

<専門知識2>

看護管理学

受験にあたっての注意

- (1) 「問題用紙」と「解答用紙」は、別になっています。
- (2) 試験開始の合図があるまで、この「問題用紙」を開いてはいけません。
- (3) 「問題用紙」の表紙と、「解答用紙」各ページの指定欄に「受験番号」と「氏名」を忘れずに記入してください。
- (4) 試験終了後、配付された「問題用紙」、「解答用紙」は、すべて提出してください。
- (5) 試験終了後は、答案の回収、確認が全て終わるまで、着席しててください。
- (6) 携帯電話などの通信機器の電源は切っておいてください。
- (7) 不正行為のあった場合は、ただちに受験を停止させ、受験を無効にするとともに、その後の受験は認めません。

解答にあたっての注意

- (1) 問題の指示に従い、解答用紙に解答すること。

研究科名	看護学研究科 修士課程	受験番号		氏名	
------	----------------	------	--	----	--

【問題は次のページから】

< 専門知識 2 >

< 看護管理学 >

生命の尊厳と人権の尊重に基づく倫理観をそなえた看護職として、実践・教育・管理・研究の場でリーダーとして行動できる能力が求められる。また、多職種多機関と協働して最適な保健医療福祉サービスを統合して提供できるようなマネジメント力も求められている。その中で、看護管理に必要な組織運営に関する組織内及び他職種との協働に必要なもの何か。そして多職種間の連携・協働を図る意義について、具体例を挙げて、その利点と問題点を提示し、自分の立場から看護職の役割について自分の考えを800字以内で論じなさい。